

東京大学地震研究所 学術専門職員（特定短時間勤務有期雇用教職員） 募集要項

1. 職名及び人数：学術専門職員 1名
2. 契約期間：令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）～令和9年3月31日
3. 更新の有無：更新する場合があります。更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮の上、判断する。更新する場合は年度ごとに行い、更新回数は2回、在職できる期間は令和11年3月31日（プロジェクト終了日）を限度とし、以後更新しない。
4. 試用期間：採用された日から14日間
5. 就業場所：地震研究所（東京都文京区弥生1-1-1） 変更の範囲：原則同一部局内
6. 所属：東京大学地震研究所附属火山噴火予知研究センター
7. 業務内容：南太平洋島嶼国（トンガ王国 / バヌアツ共和国 / フィジー共和国）との SATREPS 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム推進のため、以下のプロジェクト支援業務を行う。（プロジェクト概要：https://www.jst.go.jp/global/kadai/r0509_tonga.html）
 - ① プロジェクトの予算執行を含めた業務管理
 - ② 海外・国内出張手続き（学外協力者も含む）
 - ③ 外国人招聘の手続き
 - ④ 報告書、レポートのとりまとめ補助
 - ⑤ ホームページ等の広報媒体の制作補助

変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。
8. 就業日・就業時間：週3～5日
1日7時間（例：8:30～16:15 休憩45分間）
※時間外労働を命じることがある。
※曜日、就業時間（8:30～17:45の間の実働7時間）は要相談
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等
11. 賃金等：時給1,600円程度 ※資格、能力、経験等に応じて決定する。
通勤手当（原則55,000円まで）、超過勤務手当
12. 加入保険：法令の定めるところにより、文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入
13. 応募資格：①大学や研究機関での勤務経験が5年以上あること。

- ②PC (Word、Excel、mail) の操作が円滑にできること。
- ③予算管理、執行の会計業務に従事したことがあること。
- ④英文のメールを読むことができること。英文でのメール返信ができるとなお良い。

14. 提出書類 : 7) 東京大学統一履歴書 (以下の URL からダウンロードし作成すること。また、E-mail アドレスを必ず記載すること。)
- <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
- 1) 職務経歴書 (様式自由)
- 「13. 応募資格」に関するこれまでの経験を記載すること。
- りこの業務に関する抱負について記述したもの (A4 用紙 1 枚程度)
15. 応募締切 : 令和 8 年 4 月 10 日 (金) 午後 5 時 必着 ※ただし、適任者が決まり次第応募を締め切ります。
16. 選考方法 : 書類審査および面接による。書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
17. 書類提出方法 : web 応募 所定場所へのアップロード
- 事前に、件名を「学術専門職員 (火山噴火予知研究センター) 応募」としたメールを、下記の庶務チーム (人事担当) まで送付すること。担当から書類送付先フォルダを連絡するので、応募期限までに、応募書類一式をフォルダにアップロードすること。
- 東京大学地震研究所 庶務チーム (人事担当) E-MAIL jijin@eri.u-tokyo.ac.jp
電話 03-5841-8789
18. 問い合わせ先 : 東京大学地震研究所 火山噴火予知研究センター 市原
TEL : 03-5841- 1049 E-mail : ichihara@eri.u-tokyo.ac.jp
19. 受動喫煙防止措置の状況 : 敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)
20. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学
21. その他 : 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。
提出された書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
「東京大学男女共同参画加速のための宣言 (2009. 3. 3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。